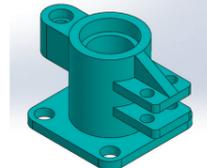


■機械設計

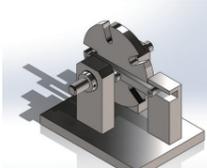
実施場所	ポリテクセンター高知		
2次元CADによる機械製図技術		定員	10名
		受講料	9,500円/名
コース番号	日程	実施時間	
5M002	4/24(木)、25(金) [2日間]	各日9:00 ~ 16:00	
5M012	9/11(木)、12(金) [2日間]		
訓練内容	機械設計における2次元の意義を理解し、図面に描かれている形状の認識や適切な形状表現、寸法や公差の知識など機械製図規格を正確に知ることにより、設計業務や加工業務を円滑に遂行できる能力を習得します。		
	1.機械製図概要 3.2次元CADでの作図の進め方 2.2次元CADの操作 4.加工を意識した設計製図		
対象者	製品設計・開発業務に従事している方、またはその候補者		
主な使用機器	2次元CADソフト(AutoCAD)	持参品	筆記用具



実施場所	ポリテクセンター高知		
設計に活かす3次元CADソリッドモデリング技術		定員	10名
		受講料	12,000円/名
コース番号	日程	実施時間	
5M016	11/12(水)、13(木)、14(金) [3日間]	各日9:00 ~ 16:00	
訓練内容	製品設計業務における生産性向上をめざして、効率化、最適化(改善)に向けた「製品(部品)機能=フィーチャー」と捉えた開発・設計への3次元CAD活用方法、図面の活用および設計検討などの検証方法を習得します。		
	1.3次元CADの操作 3.モデリングの修正 2.モデリング時のポイント 4.モデルの図面化		
対象者	製品設計・開発業務に従事している方、またはその候補者		
主な使用機器	3次元CADソフト(SolidWorks)	持参品	筆記用具

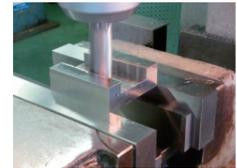


実施場所	ポリテクセンター高知	DX 対応コース	
NEW 3次元CADを活用したアセンブリ技術		定員	10名
		受講料	8,500円/名
コース番号	日程	実施時間	
5M017	11/20(木)、21(金) [2日間]	各日9:00 ~ 16:00	
訓練内容	フライス製品設計業務における変更作業の効率化をめざして、「製品(部品)機能=フィーチャー(形状特徴)」と捉えたモデリング機能の活用法や「機能展開=アセンブリ」と捉えた設計機能の活用法を習得します。		
	1.コースの概要及び留意事項 4.検証ツールとアセンブリ3か条 2.設計とは 5.検証作業 3.アセンブリ3か条 6.まとめ		
対象者	製品全体の設計・開発業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者		
主な使用機器	3次元CADソフト(SolidWorks)	持参品	筆記用具
備考	「設計に生かすソリッドモデリング技術」とのセット受講をお勧めします。		



■機械加工

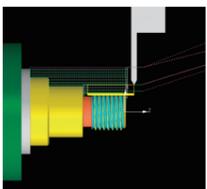
実施場所	ポリテクセンター高知		
フライス盤加工技術		定員	7名
		受講料	21,000円/名
コース番号	日程	実施時間	
5M003	5/14(水)、15(木)、16(金) [3日間]	各日9:00 ~ 16:00	
5M021	1/28(水)、29(木)、30(金) [3日間]		
訓練内容	フライス盤加工の生産性向上をめざして、効率化、最適化(改善)、安全性向上に向けた加工実習を通して、加工方法の検討や段取り等、フライス盤作業に関する技能・技術を習得します。		
	1.フライス盤の概要 2.工具の種類と切削条件の決定 3.加工実習 ①六面体加工 ②段付け加工 ③溝加工 等 4.まとめ		
対象者	機械加工作業業務に従事している方、またはその候補者		
主な使用機器	汎用フライス盤(静岡鉄工所SV-W,イワシタ 2VB)	持参品	筆記用具,作業着,作業帽,安全靴,保護メガネ
備考	保護メガネは貸し出しもあります		



実施場所	ポリテクセンター高知		
旋盤加工技術		定員	10名
		受講料	14,500円/名
コース番号	日程	実施時間	
5M004	5/21(水)、22(木)、23(金) [3日間]	各日9:00 ~ 16:00	
5M020	12/3(水)、4(木)、5(金) [3日間]		
訓練内容	旋盤加工の生産性向上をめざして、効率化、最適化(改善)、安全性向上に向けた加工実習を通して、加工方法の検討や段取り等、旋盤作業に関する技能・技術を習得します。		
	1.汎用旋盤の概要 2.工具の種類と切削条件の決定 3.加工実習 ①端面加工 ②外径加工 ③穴加工 ④内径加工 ⑤溝加工 等 4.まとめ		
対象者	機械加工作業業務に従事している方、またはその候補者		
主な使用機器	旋盤(TAKISAWA TAL-460) 切削工具各種、測定器各種	持参品	筆記用具,作業着,作業帽,安全靴,保護メガネ
備考	保護メガネは貸し出しもあります		



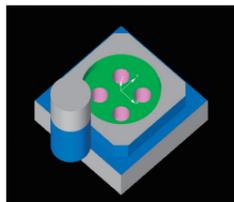
実施場所	ポリテクセンター高知		
NC旋盤プログラミング技術		定員	10名
		受講料	9,000円/名
コース番号	日程	実施時間	
5M014	10/21(火)、22(水) [2日間]	各日9:00 ~ 16:00	
訓練内容	NC旋盤加工の生産性向上をめざして、工程の最適化(改善)に向けたプログラミング課題実習とプログラムの検証を通じて、要求される条件を満足するためのプログラミング技術を習得します。		
	1.各種機能とプログラム作成方法 3.プログラムの検証と評価 2.プログラミング課題実習		
対象者	機械加工作業業務に従事している方、またはその候補者		
主な使用機器	切削シミュレーションソフト(NCVIEW)	持参品	筆記用具



実施場所		ポリテクセンター高知	
NC旋盤加工技術		定員	10名
		受講料	8,500円/名
コース番号	日程	実施時間	
5M015	10/23(木)、24(金) [2日間]	各日9:00 ~ 16:00	
訓練内容	NC旋盤加工の生産性向上をめざして、効率化、最適化(改善)に向けた加工実習を通して、加工方法の検討や段取り等、実践的なNC旋盤作業に関する技能・技術を習得します。		
	1. 段取り作業のポイント 3. 加工課題実習 2. プログラミング時間の短縮 4. 改善のための確認・評価		
対象者	機械加工作業業務に従事している方、またはその候補者		
主な使用機器	NC旋盤(ヤマザキマザック NEXUS 200-II)	持参品	筆記用具, 作業着, 作業帽, 安全靴, 保護メガネ
備考	保護メガネは貸し出しもあります		



実施場所		ポリテクセンター高知	
マシニングセンタプログラミング技術		定員	10名
		受講料	9,000円/名
コース番号	日程	実施時間	
5M018	11/25(火)、26(水) [2日間]	各日9:00 ~ 16:00	
訓練内容	マシニングセンタ加工の生産性向上をめざして、工程の最適化(改善)に向けたプログラミング課題実習とプログラムの検証を通じて、要求される条件を満足するためのプログラミング技術を習得します。		
	1. 各種機能とプログラム作成方法 3. プログラムの検証と評価 2. プログラミング課題実習		
対象者	機械加工作業業務に従事している方、またはその候補者		
主な使用機器	切削シミュレーションソフト(NCVIEW)	持参品	筆記用具



実施場所		ポリテクセンター高知	
マシニングセンタ加工技術		定員	10名
		受講料	9,000円/名
コース番号	日程	実施時間	
5M019	11/27(木)、28(金) [2日間]	各日9:00 ~ 16:00	
訓練内容	マシニングセンタ加工の生産性向上をめざして、効率化、最適化(改善)に向けた加工実習を通して、加工方法の検討や段取り等、実践的なマシニングセンタ作業に関する技能・技術を習得します。		
	1. 段取り作業のポイント 3. 加工課題実習 2. プログラミング時間の短縮 4. 改善のための確認・評価		
対象者	機械加工作業業務に従事している方、またはその候補者		
主な使用機器	マシニングセンタ(DMG森精機 NVX5060II)	持参品	筆記用具, 作業着, 作業帽, 安全靴, 保護メガネ
備考	保護メガネは貸し出しもあります		



実施場所		ポリテクセンター高知	
精密測定技術		定員	10名
		受講料	8,000円/名
コース番号	日程	実施時間	
5M001	4/17(木)、18(金) [2日間]	各日9:00 ~ 16:00	
5M013	9/18(木)、19(金) [2日間]		
訓練内容	測定作業の生産性向上をめざして、適正化に向けた測定実習を通して、精密で信頼性の高い測定を行うための理論を学び、測定器の定期点検方法を含めた正しい取扱いと、測定方法、データ活用、誤差要因とその対処に必要な技能・技術を習得します。		
	1. 測定の重要性 2. 長さ測定実習 ①ノギス ②マイクロメータ ③ハイトゲージ ④ダイヤルゲージ 等 3. まとめ		
対象者	機械加工作業及び測定・検査業務に従事している方、またはその候補者		
主な使用機器	測定器各種	持参品	筆記用具



実施場所		ポリテクセンター高知	
NEW 収益性向上のための現場改善マネジメント		定員	12名
		受講料	10,000円/名
コース番号	日程	実施時間	
5M007	7/10(木)、11(金) [2日間]	各日9:30 ~ 16:30	
訓練内容	生産計画/生産管理の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化(改善)、安全性向上に向けたものづくりと収益の関係について理解し実践的な実習を通して、全体最適を考慮した収益性の高い製造業の現場運営を行える能力を習得します。		
	1. コース概要 5. 設備の効率運営実習 2. 企業競争力 6. 製造コストの捉え方 3. 現場の収益性改善の視点 7. 制約のもとでの生産性改善の評価実習 4. 競争力の評価 8. まとめ		
対象者	生産現場の運営・管理・改善業務に従事している方、またはその候補者		
主な使用機器		持参品	筆記用具、名刺(ある方は)



実施場所		ポリテクセンター高知	
NEW QC7つ道具活用による製造現場における品質改善・品質保証		定員	12名
		受講料	11,500円/名
コース番号	日程	実施時間	
5M008	7/23(水)、24(木) [2日間]	各日9:30 ~ 16:30	
訓練内容	品質管理の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化(改善)、安全性向上に向けた製造現場で発生する問題を、QC7つ道具を使用して、定性的な問題分析をおこない、解決していくための手法の実践を通して、製造現場における品質改善や品質保証を行う能力を習得します。		
	1. コース概要 3. 製造業における定量的な問題の解決技法 2. 品質管理 4. 総合演習 5. まとめ		
対象者	生産管理等の業務に従事している方、またはその候補者		
主な使用機器		持参品	筆記用具、定規、電卓(√計算ができるもの)



教育訓練

実施場所	ポリテクセンター高知		
NEW 現場の安全確保と(5S)と生産性向上	定員	12名	
	受講料	16,000円/名	
コース番号	日程	実施時間	
5M005	5/27(火)、28(水) [2日間]	各日9:30 ~ 16:30	
訓練内容	<p>生産現場における教育訓練業務の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化(改善)、安全性向上に向けた現場の問題把握・改善技法及び後輩育成のための指導技法を習得します。</p>  <p>1.コース概要及び留意事項 3.現場改善のポイント 2.現場改善の課題 4.総合演習 5.まとめ</p> <p>※講師：株式会社テクノ経営総合研究所(予定)</p>		
対象者	品質管理や生産管理の業務に従事する方であって、指導的・中核的な役割を担う方、又はその候補者		
主な使用機器	持参品	筆記用具	

実施場所	ポリテクセンター高知		
生産現場で活用するリーダーシップ手法	定員	12名	
	受講料	10,000円/名	
コース番号	日程	実施時間	
5M010	8/7(木)、8(金) [2日間]	各日9:30 ~ 16:30	
訓練内容	<p>生産現場における指導技法の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化に向けた生産現場における事例演習を通して、部下の指導方法や育成方法など製造業に適したリーダーシップ手法を習得します。</p>  <p>1.コース概要及び留意事項 4.リーダーシップの要点 2.生産現場とリーダーシップ 5.生産現場における事例演習 3.現場管理者がめざすもの 6.まとめ</p> <p>※講師：株式会社I.B.P総合研究所(予定)</p>		
対象者	指導的・中核的な役割を担う方、またはその候補者		
主な使用機器	持参品	筆記用具	

実施場所	ポリテクセンター高知		
ヒューマンエラー防止実践手法	定員	12名	
	受講料	10,500円/名	
コース番号	日程	実施時間	
5M006	6/16(月)、17(火) [2日間]	各日9:30 ~ 16:30	
訓練内容	<p>製造現場における安全管理の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化(改善)、安全性向上に向けたヒューマンエラーの現状や発生のメカニズムを認識し、エラー低減に必要な防止策(現場改善等)を講じるための能力を習得します。</p>  <p>1.コース概要及び留意事項 5.課題の把握・解決策検討演習 2.導入と認識 6.職場改善演習 3.エラーのメカニズム 7.まとめ 4.エラーの防止策</p> <p>※講師：一般社団法人香川県中小企業診断士協会(予定)</p>		
対象者	業務の安全管理を担う方、またはその候補者		
主な使用機器	持参品	筆記用具、名刺	

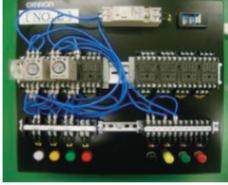
教育訓練

実施場所	ポリテクセンター高知		
NEW 現場を動かすプレゼンテーションテクニック	定員	12名	
	受講料	10,000円/名	
コース番号	日程	実施時間	
5M009	7/29(火)、30(水) [2日間]	各日9:30 ~ 16:30	
訓練内容	<p>生産現場におけるOJT業務の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化、故障対応・予防に向けた現場のリーダーとして身につけておくべきスキルを確認し、目的達成に向けた組織のベクトルを一致させることのできる能力を習得します。</p>  <p>1.コース概要及び留意事項 3.説得の技術 2.現場監督のグリップ力 4.総合演習 5.まとめ</p> <p>※講師：株式会社I.B.P総合研究所(予定)</p>		
対象者	現場において指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者		
主な使用機器	持参品	筆記用具	

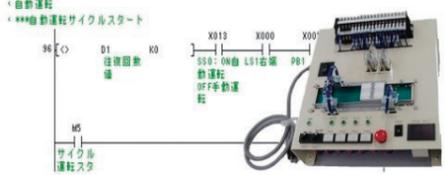
実施場所	ポリテクセンター高知		
NEW 技能継承と生産性向上のためのOJT指導者育成	定員	12名	
	受講料	10,000円/名	
コース番号	日程	実施時間	
5M011	9/4(木)、5(金) [2日間]	各日9:30 ~ 16:30	
訓練内容	<p>生産現場におけるOJT業務の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化に向けた能力要件に基づく人材育成計画の作成法、作業分析法、技能指導法(OJT指導法)を習得します。</p>  <p>1.コース概要及び留意事項 4.作業分析法 2.人材育成実施の要件 5.技能指導法 3.人材育成計画作成法 6.まとめ</p> <p>※講師：一般社団法人香川県中小企業診断士協会(予定)</p>		
対象者	自社のOJT等の人材育成に従事する技能・技術者であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者		
主な使用機器	持参品	筆記用具、名刺(可能であれば)	

MEMO

■制御システム設計

実施場所	ポリテクセンター高知		
有接点シーケンス制御の実践技術	定員	10名	
	受講料	10,000円/名	
コース番号	日程	実施時間	
5D001	6/4(水)、5(木) [2日間]	各日9:15 ~ 16:15	
訓練内容	<p>自動生産システムを構築する上で欠かせないシーケンス制御の制御回路設計について学習し、リレーシーケンス制御で用いる各種制御機器の特性を理解します。また、代表的な制御回路を作成し実際に動作させることで、制御回路の設計や製作方法における知識と技術を習得します。</p> 		
対象者	配電盤・制御盤の設計作業に従事する方若しくはその候補者		
主な使用機器	電磁リレー、タイマリレー、押しボタンスイッチ、表示灯、テスタ、工具、その他	持参品	筆記用具、作業服、手袋(軍手以外)

実施場所	ポリテクセンター高知		
シーケンス制御による電動機制御技術	定員	10名	
	受講料	10,000円/名	
コース番号	日程	実施時間	
5D002	8/20(水)、21(木) [2日間]	各日9:15 ~ 16:15	
訓練内容	<p>三相誘導電動機の構造や回転原理等を含めた理論を学習した上で、リレーシーケンス制御によって三相誘導電動機を制御します。代表的な三相誘導電動機の始動方法を実践し理論と実習の両面から三相誘導電動機の制御方法について習得します。</p> 		
対象者	リレーシーケンスを活用してモータを制御したい方や、配電盤・制御盤の設計作業に従事する方若しくは候補者		
主な使用機器	電磁リレー、タイマリレー、電磁接触器、サーマルリレー、配線用遮断器、三相誘導電動機、テスタ、工具、その他	持参品	筆記用具、作業服、手袋(軍手以外)

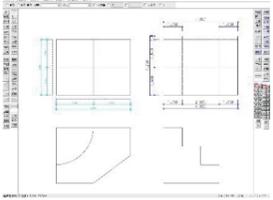
実施場所	ポリテクセンター高知		
PLCによる自動化制御技術	定員	10名	
	受講料	10,000円/名	
コース番号	日程	実施時間	
5D003	12/3(水)、4(木) [2日間]	各日9:15 ~ 17:30	
訓練内容	<p>自動化システムの設計および保守業務に必要な技能・技術を習得することを目標とし、PLCによるシーケンス制御について実機動作を通して学習していきます。また、効率化や安全性を考慮したラダープログラムの作成も行っていきます。</p> 		
対象者	自動化設備の設計およびその保守業務に従事する方若しくはその候補者		
主な使用機器	三菱製PLC、GX-Works2、負荷装置、パソコン	持参品	筆記用具

■生産設備保全

実施場所	ポリテクセンター高知		
NEW 現場のための電気保全技術	定員	12名	
	受講料	8,500円/名	
コース番号	日程	実施時間	
5D004	12/17(水)、18(木) [2日間]	各日9:15 ~ 16:15	
訓練内容	<p>電気設備の現場力強化及び技能継承をめざして、電気理論や電気設備の測定・検査・保全機器の学習を通じ、故障箇所の特定・対処方法及び、測定試験、安全対策などの電気保全技術を習得します。</p> 		
対象者	電気設備の保全業務設備の保全業務に従事する方若しくはその候補者		
主な使用機器	回路計、クランプメータ、検電器、絶縁抵抗計、接地抵抗計	持参品	筆記用具、作業服、手袋(軍手以外)

実施場所	ポリテクセンター高知		
電気系保全実践技術	定員	10名	
	受講料	10,000円/名	
コース番号	日程	実施時間	
5D005	1/14(水)、15(木) [2日間]	各日9:15 ~ 17:30	
訓練内容	<p>有接点シーケンス制御並びにPLC制御を活用し、技能検定電気保全作業2級程度の課題を通して制御回路や機器の故障診断並びに故障回路の復旧方法等、電気保全に係る知識や技能を習得します。</p> 		
対象者	リレーシーケンスやPLCによるシーケンス制御を経験されている方や制御回路の保全作業に従事する方		
主な使用機器	三菱製PLC、GX-Works2、技能検定用実習盤、工具、その他	持参品	筆記用具
備考	PLCを使用した電気系保全を学びたい方にお勧めです。		

■建築計画・建築意匠設計

実施場所	ポリテクセンター高知		
実践建築設計2次元CAD技術	定員	10名	
	受講料	11,000円/名	
コース番号	日程	実施時間	
5H001	5/14(水)、15(木) [2日間]	各日9:15 ~ 16:15	
5H005	11/12(水)、13(木) [2日間]		
訓練内容	<p>実践的な建築図面作成業務の効率化をめざして、設計製図支援ツール(汎用2次元CADシステム)のJw_cadによるコマンドの使い方から各種設定方法を習得します。</p> 		
対象者	建築意匠設計業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者		
主な使用機器	使用ソフト Jw_cad	持参品	筆記用具

■建築計画・建築意匠設計

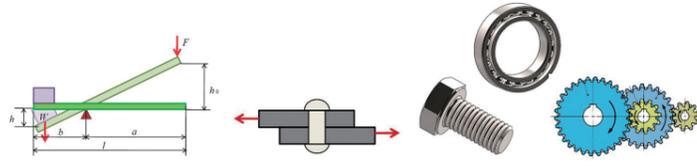
実施場所	ポリテクセンター高知		定員	10名
NEW 実践建築設計3次元CAD技術(設計図面とプレゼンテーション編)	受講料	10,500円/名		
コース番号	日程	実施時間		
5H002	6/18(水)、19(木) [2日間]	各日9:15 ~ 16:15		
5H006	12/17(水)、18(木) [2日間]			
訓練内容	建築設計の作業効率化・高付加価値を目指して、木造住宅の間取り作成や外観パースなどの立体イメージを具体化する手法を習得します。 1.基本操作 2.平面プラン(木造2階建)の作成 3.3Dモデル立体イメージ作成 4.室内パース、外観パース作成			
対象者	3Dマイホームデザイナー PRO9の操作を習得したい方			
主な使用機器	使用ソフト 3Dマイホームデザイナー PRO9 パワーポイント	持参品	筆記用具	

■測定・検査

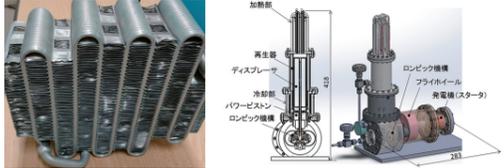
実施場所	ポリテクセンター高知	DX 対応コース		
ドローンを活用した建物劣化診断技術	定員	12名		
	受講料	17,000円/名		
コース番号	日程	実施時間		
5H003	7/17(木)、18(金) [2日間]	各日9:15 ~ 16:15		
5H007	1/15(木)、16(金) [2日間]			
訓練内容	外壁の劣化診断において生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化(改善)に向けた劣化診断実習を通して、ドローンを活用した建築物の外壁の劣化診断技術を習得します。 1.コース概要及び留意事項 2.ドローンの概要 3.ドローンの運用(飛行前・後点検)		4.劣化診断実習(基本操作) 5.まとめ 	
対象者	建物調査を行う技術職・営業職従事者、またはドローン操作を活用される方			
主な使用機器	ドローン	持参品	筆記用具	

実施場所	ポリテクセンター高知	DX 対応コース		
ドローンを活用した建物劣化診断技術(応用編)	定員	6名		
	受講料	12,500円/名		
コース番号	日程	実施時間		
5H004	7/19(土)、20(日) [2日間]	各日9:15 ~ 16:15		
5H008	1/17(土)、18(日) [2日間]			
訓練内容	建物の劣化及び調査業務において、ドローン操作の技能・技術の向上を目指し、より具体的な実習を通して劣化診断技術を習得します。 1.コース概要及び留意事項 2.ドローンの概要(飛行記録) 3.ドローン運用1(目視外飛行)		4.ドローン運用2(空撮飛行) 5.まとめ 	
対象者	建物調査を行う技術職・営業職従事者、またはドローン操作を活用される方			
主な使用機器	ドローン	持参品	筆記用具	

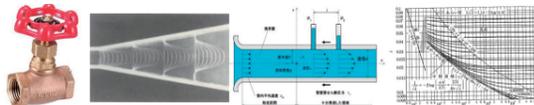
■機械設計

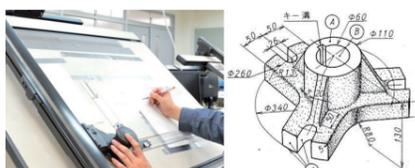
実施場所	高知職業能力開発短期大学校		定員	12名
機械設計のための総合力学	受講料	12,500円/名		
コース番号	日程	実施時間		
6M011	7/15(火)、16(水) [2日間]	各日9:00 ~ 16:50		
訓練内容	機械の力学や材料力学、また機械要素設計(ねじ・軸・軸受・歯車)など、詳細設計に必要な力学全般を習得することにより、設計力向上を目指します。また、単に計算式を扱うのではなく、その意味を理解することにより、問題解決力を養います。 1.強度設計の重要性 2.機械の力学 3.材料の静的強度設計 4.機械要素設計			
対象者	※講師：諸頭眞和(博士(工学)、厚生労働省委託ものづくりマイスター) (予定) 製品や機械、生産設備の設計・開発業務に従事している方、またはその候補者・力学の復習をしたい方			
主な使用機器		持参品	筆記用具、関数電卓	
備考	※材料力学を重点的に学びたい方は、別コース「構造強度設計のための材料力学」の受講をお奨めします。			

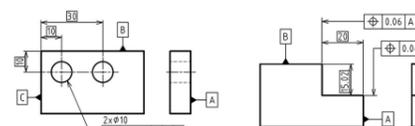
実施場所	高知職業能力開発短期大学校		定員	12名
構造強度設計のための材料力学	受講料	15,000円/名		
コース番号	日程	実施時間		
6M021	9/1(月)、2(火) [2日間]	各日9:00 ~ 16:50		
訓練内容	構造の強度計算演習を通して、構造物にかかる力と応力、歪、たわみ等の関係を理解するとともに、構造強度設計に必要な材料力学の実践的な知識・技術について習得します。 1.強度部材を設計する材料力学 2.重心と外力 3.梁の強度 4.歪とたわみ 5.トラスとラーメン 6.強度の低下			
対象者	※講師：(株)モア・クリエイト 代表 天方健二 (予定) 製品や機械、生産設備の設計・開発業務に従事している方、またはその候補者・力学の復習をしたい方			
主な使用機器		持参品	筆記用具、関数電卓	

実施場所	高知職業能力開発短期大学校		定員	12名
機械設計技術者のための力学(熱力学・流体力学編)	受講料	11,000円/名		
コース番号	日程	実施時間		
6M031	11/10(月)、11(火) [2日間]	各日9:30 ~ 16:30		
訓練内容	機器の熱対策や適正な流路設計による省エネ化など、熱流体工学に基づく製品開発・設計を行うことができるように、熱力学・流体力学の基礎知識を習得します。 1.熱工学の基礎 2.熱を考慮した部品の設計 3.流体力学の基礎 4.機械設計課題			
対象者	※講師：諸頭眞和(博士(工学)、厚生労働省委託ものづくりマイスター) (予定) 製品や機械、生産設備の設計・開発業務に従事している方、またはその候補者・力学の復習をしたい方			
主な使用機器		持参品	筆記用具、関数電卓	

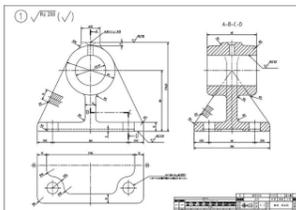
機械設計

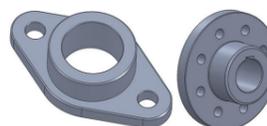
実施場所	高知職業能力開発短期大学校		
機械設計技術のための実践流体力学		定員	12名
		受講料	15,500円/名
コース番号	日程	実施時間	
6M041	12/22(月)、23(火) [2日間]	各日9:00 ~ 16:50	
訓練内容	流体機械や配管、バルブ、ノズルなどの設計、評価、試験に必要なとなる流体力学の活用技術を演習を交えながら習得します。それにより、ベルヌーイの定理の応用や管路の圧力損失計算、噴流による力の計算、バルブの容量係数やCv値が理解できるようになることを目指します。 1.流体の流れと性質 4.管内の流れ 2.流体の静力学 5.バルブ特性 3.流れの力学 6.演習 		
対象者	※講師：諸頭真和(博士(工学)、厚生労働省委託ものづくりマイスター) (予定) 製品や機械の設計・開発業務に従事している方、またはその候補者		
主な使用機器	持参品	筆記用具、関数電卓	

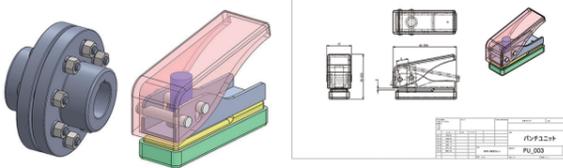
実施場所	高知職業能力開発短期大学校		
実践機械製図		定員	12名
		受講料	13,500円/名
コース番号	日程	実施時間	
6M051	5/12(月)、13(火)、14(水) [3日間]	各日9:30 ~ 16:30	
訓練内容	機械設計/機械製図の現場力強化及び技能継承を目指して、設計・製造現場で求められるJIS規格に対応した機械製図の部品図及び組立図に関する総合的な知識、技能を習得します。 1.図形の表し方 2.寸法記入方法 3.サイズ公差(寸法公差)、はめあいの方式について 4.表面性状及び幾何公差について ※2次元CADは使用しません。 		
対象者	機械関連の業務に従事している方、またはその候補者		
主な使用機器	製図用具	持参品	筆記用具

実施場所	高知職業能力開発短期大学校		
幾何公差の解釈と活用演習		定員	12名
		受講料	9,000円/名
コース番号	日程	実施時間	
6M061	11/20(木)、21(金) [2日間]	各日9:30 ~ 17:00	
訓練内容	2016年以降のJIS改正や制定により、「寸法公差」が「サイズ公差」に名称変更になりました。これは、公差に関する誤った解釈が普及している設計現場の現状に警笛を鳴らすと共に、誤った寸法公差の使い方を是正し、サイズ公差+幾何公差による本来の正しい公差指示方法へ変化を促そうとするものです。 本コースでは、機械製図に必要な幾何公差の知識や指示方法を、演習を交えながら習得します。 1.サイズ公差(旧 寸法公差)と幾何公差の使い分け 2.データム 3.幾何公差の解釈 4.幾何公差の指示方法 		
対象者	製品や機械、生産設備の設計・開発業務に従事している方、またはその候補者		
主な使用機器	持参品	筆記用具、電卓(√計算ができるもの) ※電卓は当校のものを貸出することもできます。	

機械設計

実施場所	高知職業能力開発短期大学校		
2次元CADによる機械製図技術<AutoCAD編>		定員	12名
		受講料	8,000円/名
コース番号	日程	実施時間	
6M071	6/12(木)、13(金) [2日間]	各日9:30 ~ 16:30	
訓練内容	2次元CADによる機械部品や組立図の図面製作に必要な技術を習得します。 1.投影図の作図 2.画層、線種、寸法、文字の設定 3.寸法や表面性状記号等の記入 4.図面の作成演習 		
対象者	製品や機械、生産設備の設計・開発業務に従事している方、またはその候補者		
主な使用機器	2次元CAD (AutoCAD)	持参品	筆記用具

実施場所	高知職業能力開発短期大学校		
3次元CADを活用したソリッドモデリング技術<SolidWorks編>		定員	12名
		受講料	9,000円/名
コース番号	日程	実施時間	
6M081	6/26(木)、27(金) [2日間]	各日9:00 ~ 17:00	
訓練内容	設計・開発業務のスピードアップのためには、3次元CADなどの設計ツールを使いこなすことは必要不可欠です。しかし、使い方を一歩間違えると(何も考えずに使っていると)、かえって時間がかかり、無駄が発生してしまうものでもあります。本コースでは、CADの基本操作から設計プロセスを迅速に進めるためのモデリングの手法までを習得します。 1.モデリング(部品設計)の基本 2.モデリングの演習 3.モデリングの考え方と定石 ※部品図(2次元図面)の作成については取り扱いません 		
対象者	製品や機械、生産設備の設計・開発業務に従事している方、またはその候補者		
主な使用機器	3次元CAD (SolidWorks)	持参品	筆記用具

実施場所	高知職業能力開発短期大学校		DX対応コース	
3次元CADを活用したアセンブリ技術<SolidWorks編>			定員	12名
			受講料	9,000円/名
コース番号	日程	実施時間		
6M091	8/20(水)、21(木) [2日間]	各日9:00 ~ 17:00		
訓練内容	3次元CADを活用して設計・開発業務を行う場合は、設計する内容や進め方によってアセンブリ作業の方法が大きく変わります。本コースでは、3次元CADによる各種アセンブリの方法やそれぞれのメリット・デメリットを理解し、設計プロセスを迅速に進めるためのアセンブリ作業のポイントを実習により習得します。 1.ボトムアップ設計 2.トップダウン設計 3.アセンブリ作業の定石 			
対象者	機械設計や製品設計業務に従事している方、SolidWorksによる簡単なモデリングができる方			
主な使用機器	3次元CAD (SolidWorks)	持参品	筆記用具	